

第11回卒業証書授与式挙行

平成31年3月3日に第11回卒業証書授与式を挙行了しました。A組（国際系）33名、B組（海洋系）30名の計63名が卒業しました。

大島町町長 三辻利弘様はじめ28名の来賓、多数の保護者・家族の御列席のもと、厳粛な式典となりました。前生徒会会長の瀬田 楓君が答辞を述べました。

式後、冷たい雨の岡田港で、卒業生を在校生が見送る中、さるびあ丸は静かに出航しました。

竹芝桟橋において、多数の先輩方の出迎えがあり、卒業生にとって大変思い出深いものとなりました。

島しょ農林水産総合センター大島事業所 成果発表会

東京都島しょ農林水産総合センター大島事業所の成果報告会が、1月11日に大島支庁会議室で行われました。本校は3年前から大島事業所の施設をお借りし、海洋生物の飼育実験研究を行ってきました。当日は、一般の方や漁業従事者、水産研究者等20名前後の方が参加されました。

本校で資源増殖系を選択した4名の生徒が1年間の研究成果を発表しました。

最初は、実習や部活動で使用している波浮港の環境変化にい



ち早く気づけるように、水温・塩分・採泥器を使用した底質調査、Go-Pro を用いた魚類相調査などのデータから港のモニタリング調査を行った研究を由利さん、北出さんが発表しました。かなり緊張した面持ちで発表していましたが、発表後の質疑応答では Go-Pro の映像からどうやって種類を調べたのか、微生物については調査してみたのかななどの質問に堂々と答えていた姿が印象的でした。

次に、人間には“利き手”が存在します。波浮港でもよく見かける5本の腕を持つ「ヒトデ」

にも人間と同じように“利き手”ならぬ“利き肢”があるかどうかの研究を藤井さんと赤坂さんが発表しました。個体識別するため特徴あるヒトデを探して計250回も繰り返し実験したこと、「今回の実験では利き肢があるという結果は得られなかったが、今後は裏返しから起き上がる時の肢の動きで利き肢を見つけられるかもしれない」という考察を熱く発表していました。発表後には、「エサをどの肢から取りに行くか調べてみるのはどうか」、「解剖や筋肉など科学的な観点から調べてみてはどうか」と多くのアドバイスを頂きました。藤井さんと赤坂さんがアドバイスを熱心に聞いている姿が印象的でした。今回、頂いた様々なアドバイスを参考にしながら、後輩たちにこれらの研究を引き継いでいって欲しいと4人は目を輝かせていました。

筆者も、これらの研究を引き継ぎより有効な研究になるように改良していきたいと思います。

資源増殖系の授業で、来年度以降も継続して教育・研究活動とその成果の情報発信が出来るように活動していきたいと思います。

最後に、このような発表の場を提供してくださった島しょ農林水産総合センター大島事業所の所長をはじめ職員の方々にこの場をお借りして感謝申し上げます。

(海洋・安全管理部、3年B組担任・水産科 北原あゆみ)



カメラマラソン

今年は2月10日に第48回カメラマラソンが開催されました。本校は、毎年この大島町のマラソン大会に学校行事として参加させていただいています。寒い中ではありましたが、当日は天候に恵まれ、生徒たちは気持ちよく走ることができたのではないかと思います。何はともあれ、生徒のみなさん、お疲れ様でした！



それでは、今大会について簡単にまとめてみたいと思います。

まず、男子の部（10km）では、昨年校内優勝を果たした生徒が2年連続の優勝を飾りました。他の上位入賞者を見ると、上位10名の中に2年生が9名という結果となりました。

これも2年生が、1年間授業や部活動を通して積み重ねてきた努力の成果だと思います。1年生はというと、初めてのマラソン大会でコースや雰囲気も分らないこともあってか、上位入賞者が1名と物足りない結果となりました。



次に、女子の部（5 km）では、入賞者全体を見ると、こちらも男子同様に2年生が上位10名



中8名を占める形となりました。また、その入賞者の多くが昨年も入賞していた生徒であり、2年連続入賞という生徒がここまで多いのは近年では珍しいことでした。

なお、女子の部で校内優勝の2年長濱ひらりさん（2年連続）、校内準優勝の1年生富田茜里さんは、カメラアマラン大会女子一般の部（5 km）においても上位入賞を果たし、表彰されました。おめでとうございます。

以上の結果からも分かるように、全体的に見ると2年生が上級生としての力を存分に見せつけた大会になったと思います。1年生（13期生）はこの悔しさをバネに、今後の授業や部活動で自身にできることを積み重ね、来年の良き結果につなげてもらいたいと思います。そして、2年生（12期生）のみなさん。こうした行事に全力で取り組むという大島海洋国際高校の良き伝統を体現してくれました。本当に良き姿を見せてくれました。こうした伝統が次代に引き継がれていくことを願っています。13期生頑張れ！

最後になりますが、今大会の運営に携わってくれた運動委員のみなさんお疲れ様でした。あなたたちの活躍なくして、体育行事のスムーズな運営はあり得ません。本当にありがとうございました。



生徒のみなさんも、こうした行事の陰には、運動委員の人たちのように支えてくれている人たちがいることを絶対に忘れないでください。

（第1学年主任・保健体育科 増子 良太）

3学年選択講座「時事英語」の「英字新聞」

本校3年生英語科選択講座「時事英語」の平成30年度の授業中に、留学生にインタビューしたり、生徒の意見表明、先生方へのインタビュー、都内帰省中に参加したイベント等を英字新聞の形式でまとめた成果物をご紹介します。実物は情報量も多いですが、紙面の関係で留学生レイチェルの紹介記事と3B生徒ディーンのイベント報告のみ掲載します。

(国際部主任 英語科 小坂 修一)



←Rachel さんの紹介記事

Marin basic class = 「(n.)水産海洋基礎」

rigid = 「(adj.)厳格な」

東京コミコン 2018 の報告記事

右記事の写真左の人物は、
記者(3B 生徒 Dean Andrew Edward)です。

写真は特別ゲストの Jeremy Renner さんと Dean の記念写真。

右のイラストは会場で Dean が Simpsons style の作者に書いて貰った似顔絵。

